



## D コマンド

---

この章では、D で始まる Cisco NX-OS オブジェクト トラッキング コマンドについて説明します。

# delay

オブジェクト トラッキングのステート変更を遅らせるには、**delay** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**delay** {**up** *up-time* [**down** *down-time*] | **down** *down-time* [**up** *up-time*]}

**no delay**

## 構文の説明

<b>up</b> <i>up-time</i>	アップ状態のオブジェクト追跡ステート変更を遅らせます。指定できる範囲は 0 ～ 180 秒です。
<b>down</b> <i>down-time</i>	ダウン状態のオブジェクト追跡ステート変更を遅らせます。指定できる範囲は 0 ～ 180 秒です。

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

オブジェクト ट्रacking モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**delay** コマンドは、オブジェクト トラッキングで追跡対象オブジェクトまたは追跡リストのアップまたはダウン ステート変更が検出されるタイミングを遅らせるために使用します。この遅延によって、ステート フラッピングが起りにくくなります。

## 例

次に、追跡対象オブジェクトの遅延タイマーを設定する例を示します。

```
switch(config)# configure terminal
switch(config)# track 1 interface ethernet 1/2 line-protocol
switch(config-track)# delay up 30 down 30
switch(config-track)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>track</b>	追跡対象オブジェクトまたは追跡リストを設定します。